

その他の議案

平成18年度桜川市一般会計補正予算(第8号)

岩瀬駅前のみちづくりの状況は。

道路、駅前広場、電線地中化等を進めながら、民間活力による再活性化を強く推進していきます。

平成18年度桜川市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

下水道事業法では「家庭と下水道を三年以内につなぐ」となっているが、加入状

況は。なかなか加入が進まない状況です。今後は啓蒙活動を徹底してまいります。

桜川市公共施設の暴力団排除に関する条例

暴力団を排除する施設には、各行政区の会館も含まれるのか。

各行政区の施設は市のものではないので、これに準じた規則をつくってもらおうという地区の方にお話ししてまいりたいと思います。

非常勤特別職の地域格差について

旧大和地域では各行政区の公民館分館長に七〇〇〇円、副分館長に三〇〇〇円の報酬を支払っている。旧岩瀬・真壁地域にはこの制度はない。合併後二年経っているのだから統一すべきではないか。

旧大和地域には分館長十名、副分館長二十二名があり、総額一八万五〇〇〇円を計上しています。できるだけ早い時期に旧岩瀬・真壁地域に統一していきたいと考えています。

桜川市桜井農村運動公園の設置及び管理に関する条例

スポーツ少年団等が使用するにも有料なのか。市内の小中学校が使用するときには全額免除です。

農村総合整備事業で七〇%の補助です。工事費は約二億一〇〇〇万円です。

平成19年度桜川市一般会計補正予算(第1号) 賦課徴税費で臨時職員二

名を計上しているが、臨時職員が滞納された税金を徴収するというのは無理があるのではないか。

税金を納める誓約書を出されたところへ収納に歩いてもらう考えでいます。

三月に補正したのに、また赤字が出たのはなぜか。一八万円とはいえ、歳入不足が出たのは大変遺憾に思っています。

審議された議案と結果

印があるものはピックアップして記載しています

慎重審議の結果、すべての議案を承認・適任・可決しました。

専決処分の承認を求めることについて・桜川市税条例の一部を改正する条例

平成18年度桜川市一般会計補正予算(第8号)

平成18年度桜川市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

平成18年度桜川市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

平成19年度桜川市野外趣味活動施設特別会計補正予算(第1号)

平成18年度桜川市一般会計繰越費繰越計算書について

平成18年度桜川市一般会計繰越明許費繰越計算書について

平成18年度桜川市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書について

平成18年度桜川市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

平成18年度桜川市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書について

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(矢部喜三郎氏 大国玉)(鈴木たけ氏 真壁町長岡)

桜川市公共施設の暴力団排除に関する条例

桜川市伝統的建造物群保存地区保存条例

桜川市桜井農村公園の設置及び管理に関する条例

桜川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

桜川市道路線の廃止について

桜川市道路線の認定について

平成19年度桜川市一般会計補正予算(第1号)

平成19年度桜川市老人保健特別会計補正予算(第1号)

桜川市営単土地改良事業の施行について



古川静子 議員

小学校に学童保育の導入や学校ビオトープの実施を

夫婦共働きをしなくては生活の安定が見込めないという状況のもと、桜川市内の全小学校に学童保育を導入すべきでは。

市長 現在、五つの小学校の空き教室を利用して開設していますが、強い要望があればその地区を調査してまいります。

自然と触れ合う学校ビオトープを実施してはどうか。

教育長 豊かな人間育成の場、開かれた学校づくりの場として、大変よい事業と認識しています。

真壁地区に計画されている多目的複合施設事業は、地域住民が多方面にわたり活用できる内容にしてほしいと思うが。

まちづくりについて

市長 市民も加わった検討委員会を設け、町並みにマッチしたデザインと地域住民のコミュニティの場、訪れた人々の情報発信

基地となるような計画づくりを進めてまいります。塙世橋付近の桜川水辺空間づくり事業が完成したが、今後の活用は。

市長 市民活動の場として市民に周知しながら、地域住民とともに活用を検討してまいります。



桜川市親水公園(塙世橋付近)



菊池節子 議員

「矢祭もつたない図書館」を参考に図書館建設の道筋を

新しい図書館建設は一〇億円以上かかると言われているが、「矢祭もつたない図書館」は三億三〇〇〇万円で作られた。蔵書六万冊は全部寄贈によるもので、整理もボランティアでやった。桜川市も図書館建設の道筋をつくらしてほしい。

市長 三地区の公民館の図書館は狭く、図書館の建設が望まれています。実施には矢祭町の手法を考慮します。

高齢者の医療負担が増す後期高齢者医療制度

来年四月から「後期高齢者医療制度」が実施され、保険料が七十五歳以上の方全員から徴収される。滞納すると保険証の取り上げも行われる。問題が多すぎるのでは。

市長 高齢者の医療費が増大する中、この制度ができました。保険料はまだ決まっています。

総合運動公園の表示板の改善を

総合運動公園の表示板が見にくい。改善してほしい。

教育次長 色あせてきたのは事実です。関係課と調整して改善したいと思います。

選挙予定候補者の文書が市の回覧板に折り込まれた

五月中旬、市の回覧板に選挙予定候補者の文書が折り込まれて配布されたが。

市長 誤解を招く恐れのある行為は、起こさないようにしなければなりません。



柔剣道場を改築した矢祭もつたない図書館

みんなの声を市政に!

一般質問... 6名の議員が登壇



大塚秀喜 議員

基金残高見込みが答弁と議会だよりで違う

問 平成十九年第一回定例会の大綱質疑で、十九年度基金残高見込みが四〇億円であるという答弁があったが、その直後に発行された議会だよりには、十八年度見込みで四三億八〇〇万円、十九年度見込みでは三七億六〇〇万円となっていた。その違いはなぜか。

答 総務部長 答弁は一般会計の数字であり、特別会計が入っていないことによる違いであります。なお、十九年度末基金残高は三四億七〇〇万円となる見込みです。

●まとめ：十年後を考えたしっかりとした財政計画を要望します。

議会軽視では。

答 市長 議会には説明不足だったということなので、お許しをいただきたい。



真壁の町並み

景観条例について

問 議会の審議を待たずに、伝統的建造物群保存地区保存条例が新聞に掲載され、市長はその記事のコメントで、景観条例の策定についても触れている。条例制定に当たって議会のどのように考えているのか、



川那子秀雄 議員

農業用水及び水道水は安定した供給を

問 農業用水及び水道水は、安全安心の観点から、将来ともに安定した供給は受けられるのか。給水系は。

答 経済部長 霞ヶ浦用水・農業水系から受水しており、農業生産、経営安定化に資しているものと理解しています。

答 水道局長 取水源は霞ヶ浦であり、企業局の県西水道事務所の浄水場から受水しております。

要望 今、霞ヶ浦全域にカワヒバリ貝という二枚貝が蔓延しつつあり、実態調査はまだ始まったばかりで、害を及ぼすというか影響があるそうなので、関係機関と打ち合わせしながら安全確認を怠らないでほしい。

問 廃棄物処理費及び委託料についてごみの増減とそれぞれの委託料について、増減に見合った契約は適正に行われているか。



ストップ！資源ごみと不燃ごみの混入。資源ごみは地区に還元されています。



仙波信綱 議員

産廃中間処理場計画への市の対応は

問 桜川の水源地「山口区」に産業廃棄物処理施設の建設計画があるとの情報だが、市としての対応は。

答 市民生活部長 四月二十日ごろ、業者が山口区長宅を訪問、産業廃棄物処理施設設置の説明会を開きたいとの申し入れがあったそうです。現時点では茨城県廃棄物対策課に届け出はされていません。事業計画書が提出されれば、地元の意向を尊重し、地元全員の同意を得ることを許可条件とするよう県及び事業者に伝え、最善の努力を払ってまいります。



富谷山採石場

富谷山採石場について

問 富谷山桜井産業採石場の動向及び小山寺の国指定文化財をどのように保護するのか。

答 経済部長 採取許可は、平成十五年五月七日から二十年五月六日まで、桜井産業が取得しています。十六年十二月一日に五月女生コ

ンに営業譲渡され、その直後に五月女興業に経営移譲されています。譲渡とともに義務も確実に履行されねばなりませんので、地下水、粉じん、発破等の状況を生活環境課とも確認し、県に報告、適切に処理してまいります。

答 市長 小山寺三重塔や、ふれあい公園の自然環境及び周辺住民の生活環境に悪影響がないよう、パトロールを強化して、県に対して徹底した指導を働きかけてまいります。



風野和視 議員

実質公債比率が一八%を超えない自信はあるか

問 二〇〇五年度末の総合財政状況で、全国一八二市町村中、桜川市は九二一位で、実質公債比率は四二%である。今後、合併特例債事業を行うことで、実質公債比率一四%台を維持できるのか。一八%を超え地方債許可団体にならない自信はあるのか。

答 総務部長 特例債事業や下水道事業等により上昇傾向にありますが、一八%は超えないよう努力したいと思えます。

企業誘致について

問 将来の子どもたちのため、桜川市の財源確保のためにも、トヨタ等世界に通用する有力な企業に市長みずから働きかけては。

答 市長 昨年からは経済産業省との結びつきができて、優良企業、特に環境に優しい企業を誘致できるよう努力してまいります。

県道一四八号線の名称について

問 県道一四八号線(東山田岩瀬線)は(仮称)岩瀬ICができれば、つくば益子線に匹敵する幹線道路になる。桜川市の基幹産業である石材業と一四八をもじり、「石屋(いしや)街道」と名づけ地場産業をPRしては。

答 市長 貴重な意見として、県当局に協力いただけるよう努力します。

●その他の質問
・つくば市へのアクセス
・公共施設(つくし湖等)における自殺防止について



県道148号線(真壁町下谷貝)